

昭和二十五年七月二十八日生（七十四歳）

無所属
みずの
水野まさあき

高原山の中腹、バリアフリー鉄道農園
「風だより」代表

水野まさあき です



「天命に安んじて人事を尽くす」
を座右の銘とし

誤解や葛藤や相克を超え
調和と循環の世界を目指します

塩谷の自然や人を生かし
自信と誇りと勇氣に溢れ
文化と教育と福祉の充実した町を
皆さん一緒に作りましょう！

【略歴】
東京都立日比谷高校、東京教育大学（現、筑波大学）卒
味の素社員（主として海外事業担当、タイ国など海外駐在）
味の素労働組合専従役員
国際食品労連（三三）日本事務所長（国際会議など出席多数）
二〇〇二年（平成一四年）東京から塩谷町へ移住



昭和二十八年七月十四日生（七十一歳）

無所属
たかはし よしお
高橋 好雄

人口減少対策 しつかり取り組みます。

○ 町の関与する住宅地分譲を推進します。

民間分譲が極めて少ない現状です。町に住み続けられる環境と、町外からの受け入れに整備が必要で

○ 公共施設は単独目的でなく複合化施設を目指します。

人口減少が続きます。単独目的では利用者は限られ、他の施設と併せて整備することで有効活用できコストの低下が図れます。

（プロフィール）

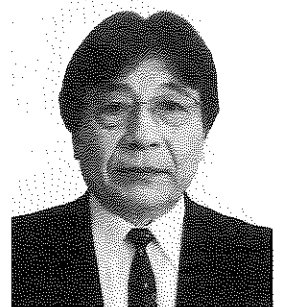
議会 総務産業建設常任委員長

職歴 広報編集特別委員長

塩谷町役場

（公財）栃木県農業振興公社

役職 （一財）栃木陸上競技協会理事



昭和三十三年十一月二日生（六十六歳）

無所属
なかい
直井美紀男

夢と活力ある未来を、町民の皆さんとともに創ります

直井みきおの活動方針 5 原則

1. DX時代にふさわしい町民サービスの向上
2. 個性を活かす学校教育と生涯学習
3. 自然と農山村を活かした交流人口創出
4. 産・官・学、連携協働のまちづくり
5. 町民主役・町民参加のまちづくり

直井みきおの基本理念 5 原則

1. 物事を町民目線で考える
2. 5年後 10年後を見据え考える
3. 町民の利益を最優先に考える
4. 民主主義の原則に基づき考える
5. 「是は是、非は非」として考える

物事にあたる時

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を
深めるか
4. みんなのために
なるかどうか
という4つの指針に
照し合せて行動します



昭和二十四年五月十五日生（七十五歳）

無所属
とみた たつお
とみた達雄

長期的視点に立ち、地域性に配慮しながら、
誰もが夢と希望の持てるまちづくりを推進
します。

私のまちづくりの目標

○ 働く場の確保のため産業団地の造成を推進します。

○ 特色ある教育を推進します。

○ 総合福祉センターの整備を推進します。

○ デマンド交通の更なる改善に取り組みます。

○ 道路の整備を推進します。

職歴

県職員

栃木県社会福祉協議会事務局長

栃木県老人クラブ連合会事務局長

議会

塩谷町議会議員3期

塩谷町議会議員

てづか 功一 町民優先の行政

- 1 町役場職員の定数見直し
- 2 福祉センター建設の発展的見直し
- 3 学校給食の無償化
- 4 インフラの充実
- 5 指定廃棄物長期保管施設建設の白紙撤回

実現に向け行動します。
ストップ！無駄づかい！！



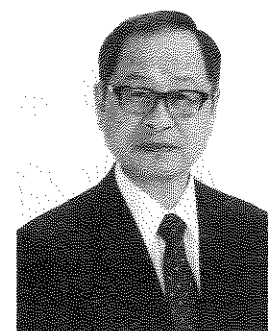
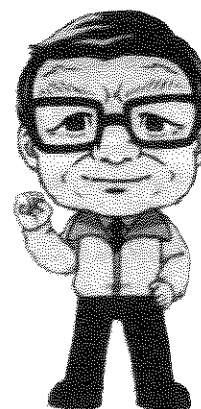
てづか 功一
こういち

昭和23年12月9日生（76歳）

美しい故郷・塩谷町を守る！
つなげ未来へ！
一緒に成長できる街づくり！

しのはらみさお 5つの重点政策

- 1 塩谷町最終処分場建設計画の白紙撤回
- 2 防犯強化で不法投棄・闇バイトの根絶
- 3 空き家バンクの拡充等、移住定住の促進
- 4 老々介護の減少に向けた政策の実現
- 5 高等学校通学費の拡充



昭和三十年一月一日生（七十歳）

立憲民主党
しのはらみさお
篠原操

若い力で 塩谷町の未来をつくる！

① 子育て

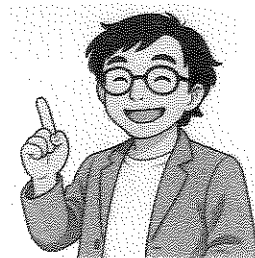
学校給食の無償化、高校生の通学費をサポートすることで育児世帯の経済的負担を軽減します

② まちづくり

地域の空き施設を活用し、親子祖父母みんなが安心して楽しく過ごせるスペースを作ります

③ 挑戦支援

小さな町だからこそできる、1人ひとりのチャレンジに寄り添う町にします。起業や新たな挑戦を応援する制度を充実させ、「やりたいこと」が実現しやすい塩谷町にします。

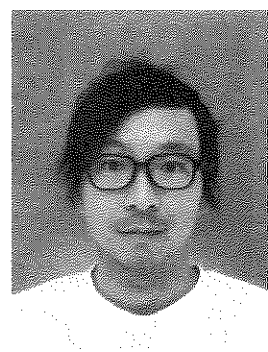


1986年8月生まれ。玉生小学校、玉生中学校、宇都宮北高校卒業後、明海大学外国語学部に進学、卒業。

2009年 東京で就職。結婚を考え、子育ては塩谷町でしたい！と思い帰郷。

2024年 子育てと仕事の両立が楽しくなる会社を作る！と株式会社を創業。現在は5名の会社員に

【趣味】 読書、料理、ドライブ



昭和六十二年八月五日生（三十八歳）

鈴木達也

無所属
すずき たつや

ふるさとに、再び活力を！

培った経験と負けない行動力で まちづくり

元総合コンサルタントの経験で培われた卓越したコミュニケーションスキルと論理的思考で、地域課題に革新をもたらし、ふるさとの未来を守ります。

地域の未来、みんなで紡ぐ政策の実現

地域の観光資源活用と商業・医療施設誘致、子育て・移住支援で、持続可能な町づくりを目指します。

経歴

■1958年（昭和33年）12月生まれ
■経歴：元塩谷町PTA連絡協議会会長
元船生小学校PTA会長
新谷まちづくり委員会副会長（現任）
総合コンサルタント
株式会社 総研 元代表取締役

- 道の駅の再構築
- ソルトバレータウン408のブランディング
- 日光北街道、旧東武矢板線のレガシーを観光資源に活用
- 商業施設の誘致（船生・大宮地区）
- 医療施設の誘致 ●子育て支援の拡充 など



昭和33年12月28日生（66歳）

いがらし 仁

無所属

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真製版により印刷したものです

本気でくらしを応援します

暮らし

国保税
子どもの
均等割ゼロ

国保税が高い

子育て

小中学校
の
給食費ゼロ

給食費無償に

高齢者福祉

介護保険料
・利用料
引き下げ

介護保険が高い

補聴器購入

助成制度
の創設

耳がとおい

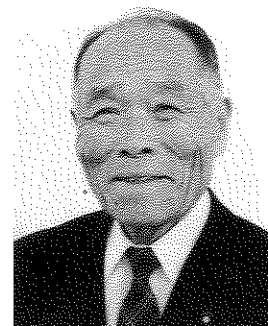
あなたの声をしっかり届けます

財源はあります

- ・ 2025年度一般会計予算
62億9000万円
- ・ 財政調整基金（2023年度）
13億8000万円
《 使い方を住民本位に 》

ごあいさつ

議員活動24年。
「住民が主人公」の立場つらぬき、
みなさんの声を町政にとどけ、切実な
要求実現のために全力で頑張ります。
ご支援よろしく申し上げます。



日本共産党
はしもと
橋本 いわお
1947年2月16日生（78歳）

君島かつみの地域づくり

子育て支援の充実

保育ニーズに対応できる
サービスの推進
共働き世帯の支援
給食費の無料化

高齢者福祉の充実

地域づくりの推進
元気な高齢者の健康支援
地域サロン支援

最終学歴
那須工業高等学校卒業

役職

現・塩谷町中建国保出張所所長
現・議会運営委員会委員長
現・塩谷町指定廃棄物最終処分場
反対同盟会長

消防・防災強化

消防団員の協力体制拡充
自主防災組織の設置促進

教育環境の充実

小学校の有効活用推進
地域参加型の学校行事推進

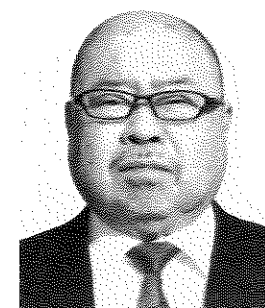
まちづくり推進

柱100本事業
住宅リフォーム支援推進
公共施設の木質化
総合福祉センター（仮称）

情熱 誠実 行動力

安心・安全・住み慣れた 地域づくりを目指します。

高原山の恵みとその自然を守る **指定廃棄物最終処分場「白紙撤回」**



昭和28年5月2日生
(70歳)

君島 かつみ

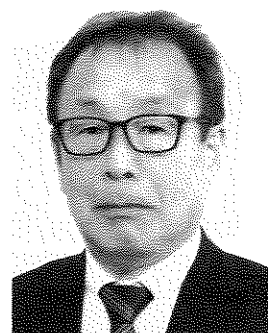


新しい明日のために 私が頑張りたい5つのこと

1. 誇れるふるさとを未来へ！
自然豊かな塩谷町を未来の子どもたちに伝え、
誇れるふるさとを築くために全力で取り組みます。
2. 高齢者が安心して暮らせる町づくり
医療や介護の充実、誰もが安心して暮らせる町を
目指し、全力で頑張ります！
3. 若者がチャレンジできる町へ！
若者たちが町の未来のために真剣に考え行動する
姿に全力で応援し、共に輝く町をつくれます。
4. 変わらない良さを未来へつなぐ町づくり
農林業に関わる仕組みをつくり、築いてきた
宝物を輝かせていけるよう、全力で取り組みます！
5. 困りごとにすぐ応える、やさしい町づくり
住民の声に耳を傾け、地域の課題をみんなで
解決していける、寄り添う行政を目指します。

玉生小学校・玉生中学校を卒業
1979年3月 矢板東高等学校卒業
1983年3月 東北福祉大学卒業
1983年4月 塩谷町役場入庁
2020年3月 塩谷町役場退職
※保健福祉課長、産業振興課長
住民課長、会計管理者を歴任

【役職等】
塩谷町サッカー協会会長
塩谷町スポーツ少年団本部長
塩谷町社会福祉協議会役員ほか



和氣 たけし
昭和35年4月20日生
(65歳)

未来へ ただひたすらの道

プロフィール

1961年12月22日 東京都生まれ
栃木県立塩谷高等学校 PTA会長・学校評議員
塩谷地区小中高PTA連絡会 会長
栃木県立矢板東高等学校 PTA会長・学校評議員
栃木県立矢板東高等学校附属中学校 PTA会長
ケアステージ氏家（氏家病院）

Challenge 1 **子育てに優しいまちづくり**

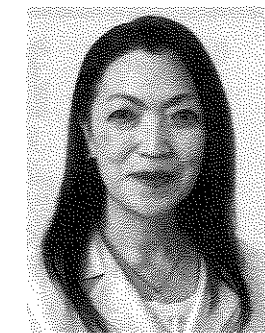
保育園・小・中学校の給食費無償化や公営塾の設置、若い
世代への住宅支援制度などでサポートします！

Challenge 2 **高齢者に優しいまちづくり**

デマンド交通事業の改善や新たな移送サービスの検討、町
内医師会との連携強化を図ります！

Challenge 3 **元気で住みよいまちづくり**

ふるさと納税増額、物価高騰対策として塩谷町商品券の配
布、県との連携による産業団地造成で雇用創出など、明る
いまちづくりを目指します！

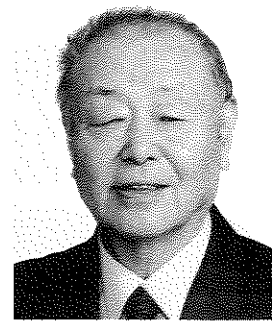


無所属
鈴木 えみ
昭和36年12月11日生（六十三歳）

町の未来を創る、 新たな一歩

プロフィール

昭和42年 矢板高等学校卒業
元 塩谷町消防団第6分団長
元 塩谷町議会 副議長
現 しおや土地改良区 会計理事
現 矢板高校 同窓会副会長
現 塩谷町議会議員



増
渕
ゆ
た
か

昭和25年
1月25日生(75歳)

議員削減

効率的で持続可能な行政運営を実現するため、議員定数の削減を提案します。

総合福祉センターの早期設立

あらゆる世代の方々が利用できる福祉サービスを提供する拠点をつくります。

廃校となる玉生小学校の活用

- ・町のさまざまな団体を一か所に集めます。集約することで、行政サービスの利便性を高め、地域の活性化につなげます。
- ・「ウォーキングのまちづくり」を推進するため、大会の会場としても活用し、町全体の交流とにぎわいを生み出します。
- ・起業をめざす若者の支援として、校舎2階の教室を安価に貸し出し、新たなビジネスの拠点として利用できるようにします。

指定廃棄物最終処分場白紙撤回の推進 町民の安心安全生活を守るため、白紙撤回を推進します

塩谷町民の皆様へ

私たちは人類は宇宙に浮かぶこの青い星＝地球の上で、ヒトとしての生命を頂き、自然に働きかけて食料を得たり、自然の恵みを受容・収穫して命を繋いできました。

しかし今、人類はこの地上の支配者に到達した時点で、核兵器という巨大な破壊兵器を手にし、民族や国境を盾にして、覇（は）を争い、絶滅の危機に瀕しています。

日本は80年前の第2次世界大戦の敗北を経て、その反省から、国の基本である『日本国憲法』第2章第9条に「戦争の放棄と戦力の不保持及び交戦権の否認」という条項を設け、世界の人々に日本の進む道を明示して、戦争をすることなく歩んできました。

いまを生きる私たち大人（18歳以上の有権者）は、後に続く世代の為に、よりましな社会をバトンタッチしていく使命があります。

このたびの4年に一度の町議会議員選挙は、昨年選ばれた町長と今回選出される町議会議員12名によって、今後の塩谷町の方向性を決めていく極めて大事な選挙です。

棄権することなく、皆様の一人一票を行使して下さるようお願い致します。

日本が再び戦争をすることのないように。そして世界の人々と共に、手を取りあって生きて行ける社会をつくっていきましょう。

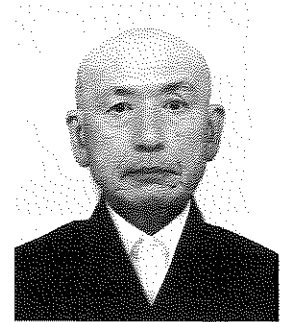
合掌

略歴：船生東小学校→船生中学校→矢板高校（当時）→広島大学（文学部・日本史）

元・高野山真言宗僧侶

森田ゆうしん

2025年4月



1948年11月15日生(76歳)

木
村
田
勇
直
六

◎期日前投票

令和7年4月23日～4月26日まで

午前8時30分～午後8時まで

塩谷町役場会議室

詳しくは

塩谷町選挙管理委員会事務局へ

☎45-1111

豊かに暮らせるまちづくり

重要課題の解決

「玉生宿の水害対策」

堤防の強化や護岸工事を進め、河川の氾濫を防ぐ。
排水路の定期的な点検と清掃を行い、水の流れを確保する。
貯水池や遊水地の整備を進め、大雨時の水量を調整する。

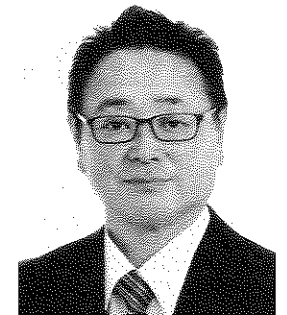
未来につなぐ学校跡地活用計画

5年後の小学校廃校後の活用計画を早期に進め、在校生が安心して卒業後も訪れられる環境を整えます。

空き家問題の解決

空き家問題は地域社会にとって重要な課題であり、特に相続が行われない場合、所有者不明の土地や建物が増え、適切な管理や活用が困難になります。早急な対策を進めていきます。

塩谷町商工会 理事 玉生小学校 地域コーディネーター
地域活動など 塩谷中学校 評議員 玉生宿まつり保存会 会計



増
渕
け
ん
い
ち

昭和42年2月4日生(58歳)

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真製版により印刷したものです